

平成21年度第1回多摩市公民館運営審議会 議事録

平成21年4月10日
永山公民館 視聴覚室

出席者 全委員出席（9名）
事務局 6名

1. はじめに

- (1) 人事異動について（4月1日付）
- (2) 委員長・副委員長選出
- (3) 都公連関連役員決定
- (4) 議事録署名委員の指名

2. 主催事業進捗状況（事務局）

- (1) 平成20年度公民館主催事業実施結果
両館長から概要説明
質問・意見
 - ・文化庁補助金の件の内容等の確認（委員）
 - A 文化庁から募集が来ている。（伝統文化）実績としては、焼き物、古典芸能等あり。募集要項に沿って行う。条件等がある。（事務局）
- (2) 公民館施設別使用状況（平成21年3月、平成20年度年間）
質問・意見なし

3. 事務局報告

- (1) 平成21年度公民館予算概要について
両館の運営・事業担当主査からの概要説明
質問・意見
 - ・関戸公民館の公有財産購入費の支払いはいつまでか。（委員）
 - A 平成35年までである。24年間で買い取る。総額70億円である。年賦である。（事務局）
 - ・市民講座の講師謝礼が安い。地方から来てもらっても交通費がないが、

増額できないか。(委員)

A 講師謝礼には基準がある。今後、検討していきたい。

- ・ 自動車の保険料が永山は増額、関戸は減額になっているが、どうしてか。(委員)

A 車検の関係である。(事務局)

- ・ テレビ、インターネットについて永山にあって、関戸にないがどうしてか。(委員)

A 関戸は市民活動情報センターでも負担しているため違いがある。(事務局)

- ・ 永山の消耗品費が20年度とくらべて3倍ぐらいに増えているがどうしてか。(委員)

A これまで充実できていなかった部分もあるので、今回必要な部分を計上した。(事務局)

- ・ 関戸公民館の市民貸出用プロジェクターは内部用か。(委員)

A 内部での貸出用である。新しい機種に買い換える。

- ・ 予算が厳しいなかでもう少し受益者負担を考えた方がよいのではないか。サービス低下になっていけない。みんなで盛り上げていくべき。格差社会のなかで負担できる人には負担してもらってもよいのではないか。(委員)

A 基本的には公民館の事業は無料としている。ただし、材料費、飲食については実費をいただいている。今後、答申の中でご提案をいただきたい。(事務局)

- ・ 市民ファンド(ふるさと納税制度)で公民館に寄付するというのはなかったか。(委員)

A 公民館に直接使うという細かい設定はない。今後、答申の中でご提案をいただきたい。(事務局)

(2) 平成21年度事業計画について

概要説明(事務局)

質問・意見

- ・ 保育室開放デーは場の開放にとどまるのか。保育室の環境をどのように整えていくのか。計画を教えてください。(委員)

A 自由にご利用いただいているが、今後はより一層つながりを作れるような環境を提供していきたい。情報提供、団体への場の提供を通じてつ

ながりをつくる一助としていただきたいと考えている。(事務局)

- ・ふらっと行けるような雰囲気を保ってほしい。あまりハードルを高くする必要はないのではと思う。(委員)

A 是非、今後相談にのってほしい。公民館の中にある保育室の役割、特徴を考えて検討してきたい。(事務局)

開戸は20年度から開放デーを始めた。実質5割程度まで使用されるようになった。より自由に使ってもらえるようなイメージをもってもらうようにしていきたい。(事務局)

- ・そもそも公民館でなくては出来ないことは何なのか。税金を使って実施しているので、費用対効果についても気になる。民間でも出来ることと、そうでないことの整理が必要ではないか。答申のところで議論を深めていきたい。(委員)

- ・保育室の開放デー以外の使用方法はどうなっているのか。(委員)

A 事業計画に載っている主催事業で講座等の場合、保育室として使用する。

また保育サークルにご利用いただくこともある。(事務局)

- ・保育室で飲食をしてもよいのか。(委員)

A 公民館全館をとおして、水分補給程度であれば認めている。あるいは、例えば食育セミナーなど、飲食をすることが事業の目的等である場合は認めている。ただ、保育室は幼児であるので、栄養補給や利用が長時間に及ぶ場合等は認めている。(このあたりは柔軟に対応している)

- ・これだけの事業を実施するのは大変だと感じる。公民館でなければ出来ないこともあるとは思いますが・・・。(委員)
- ・学校と公民館事業の連携が今年度の中にもかなり入ってきていると思う。新指導要領では理科、英語の重視されている。学校の中だけではできないことを公民館で取り入れてやってほしい。(ちびたまサイエンスの拡充、ネイティブスピーカーと接する場の提供など) また、学校を利用してJAZZのフェスティバルを行うのもよいと思う。大人も楽しむことができると思う。(委員)
- ・学校に文化祭への参加をお願いしているが、返事がない。文団連の文化祭で小・中学校を対象に話し合いをやってみたいと考えている。(委員)
- ・公民館の外のことをもう少し詳しく聞きたい。また、事業を直接展開する方法とコーディネート力の発揮する方法のふたつがあると思う。これを理解して、実施してほしい。(学校に限らないが) (委員)

A 職員一同アンテナを高く張るようしている。公民館で出来ないものでも他で出来ないかを検討するようにしている。市内のNPO等などに

も協力をしていただきたいと考えている。(事務局)
多摩市民大学を今年度から本格的にやっていく。地域に出向いて意見交換をしていく。(事務局)

(3) その他

鈴木館長より

アンケートについて(公運審の資料の送付方法)ご提出をお願いします。

【高橋俊彦委員からのご提案】

答申をするにあたって(「今後の審議会運営に関する提案」資料あり)

- ・スケジュールに関してどのように考えるか。(委員)
- A 法改正等も踏まえて、今年度の諮問内容を考えていきたい。特に資料の2は当公運審のメンバーが多岐の選出母体からこられていることを活かしたい。答申にあたっては、同じく資料の3が柱となると思う。年間スケジュールについては前回お示しさせていただいている。若干の変更は可能であるが、次回、またご議論いただきたい。(事務局)

実務的な部分もあるので、次回また整理したい。(委員)

委員 ご了承